

作成日 2024 年 1 月 10 日
(最終更新日 2024 年 1 月 10 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-4-9009

課題名 : データサイエンス人材育成の研修プログラムの共同開発

研究代表者 : 東京医科歯科大学 統合教育機構 竹内 勝之

研究責任者 : 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 荻島 創一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画コホート研究にご登録いただいた方

2. 研究期間

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間 : 2024 年 3 月 (研究実施許可日) ~ 2025 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日 : 研究実施許可日

3. 研究目的

ビッグデータ・人工知能などの「新しいデータサイエンス」を根底から理解するとともに、それらを医療・ヘルスケア・創薬に最も適した形で応用する能力を有する人材を育成するため、医療・創薬データサイエンスコンソーシアムの一環として人材育成プログラムを研究開発する。

4. 研究方法

(1) データサイエンス研修プログラムの研究開発

本研究では、医療・創薬データサイエンスコンソーシアムにおける人材育成プログラムの一環として、東北メディカル・メガバンク計画(TMM)の地域住民コホート特定健診相乗り型の2.3万人および全ゲノムリファレンスパネル3.5KJPNv2 対象者3.5千人の前向きゲノムコホートの大規模データを使用したデータサイエンス研修プログラムを、東京医科歯科大学と共同で研究開発する。研修プログラムで実習する内容は、ゲノムワイド関連解析(GWAS: Genome-Wide Association Study)等であり、あらかじめ決められた内容とし、実習により得られる解析結果は想定された解析結果のみである。

(2) 研修プログラムの評価

研究開発した研修プログラムは、実際に、東京医科歯科大学（M&D タワー）における研修で用いて、評価する。別添の研修アンケートを用いて、受講生による研修プログラムの評価を受け、これを用いて評価する。受講生は東北大学東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ上であらかじめ決められた内容の実習にしたがってデータを取り扱い、取り扱うデータに対しての守秘義務は秘密保持契約書を締結して順守する。なお、受講者に関する情報については個人情報として厳重に管理する。また、本研修プログラムを受講いただくにあたっては同意書を提出いただく。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：平成 25 年度リクルートの成人 2.3 万人の SNP アレイ情報と関連する健康調査情報（TMM 23K）

全ゲノムリファンレンスパネル 3.5KJPNv2 対象者の全ゲノム情報、メタボローム情報、健康調査情報（検体検査情報、調査票（生活）情報、特定健診情報）

6. 外部への試料・情報の提供

東京医科歯科大学に対して、共同研究として情報を提供する。ただし、提供した情報は東北大学東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ上で取扱う。

なお、東北大学東北メディカル・メガバンク機構において個人情報が加工された情報のみを用いるため、提供する情報には、個人が特定できる情報は含まれない。

【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構

機関長名：山本 雅之 機構長

【提供を行う試料・情報】

試料：なし

情報：上記 6.の通り

7. 研究組織

東北大学東北メディカル・メガバンク機構：

ゲノム医科学情報学・教授 荻島 創一

東京医科歯科大学：特任教授 竹内 勝之

8. 利益相反（企業等との利害関係）について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、東北大学利益相反マネジメント委員会の承認を得たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係についての公正性を保ちます。

また、研究者等の利益相反は各所属機関が管理します。

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて対象者さんもしくは対象者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 ゲノム医科学情報学分野

荻島 創一

宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

Tel: 022-274-6038 (平日昼間)

研究責任者：

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 ゲノム医科学情報学分野

荻島 創一

◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第21条の4＞

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第33条の2＞

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合